



2003年11月11日

## 新会社の設立について

### －“光”新世代ビジョンの具現化に向けた取組み－

日本電信電話株式会社（NTT）は、昨年11月に「“光”新世代ビジョンーブロードバンドでレゾナントコミュニケーションの世界へー」を公表し、その実現に取り組んでいるところですが、本年12月にエヌ・ティ・ティ レゾナント株式会社を設立することとし、新たなブロードバンド市場の開拓に挑戦するとともに、日本のe-Japan戦略に寄与していく考えです。

新会社は、グループのブロードバンド事業のエンジンとして、操作性に優れた高品質な双方向映像コミュニケーションサービス等を先導的に開発し、グループ各社を通じてお客様に提供します。併せて、映像コミュニケーションへのナビゲーターとして、従来のポータルに、エージェント機能や映像検索機能、コンテンツ配信機能等を充実・強化したブロードバンドポータルを開発し、映像コミュニケーションサービスやプラットフォーム機能を有機的に結びつけた新しい使い方やビジネスモデルを他企業とも連携して積極的に開拓していきます。

このため、新会社にNTT研究所並びに各事業会社から必要な開発リソースを結集するとともに、株式会社エヌ・ティ・ティ エックス及びエヌ・ティ・ティ・ブロードバンドイニシアティブ株式会社を営業譲渡により統合します。

### **1. 新会社概要**

- ・会社名 エヌ・ティ・ティ レゾナント株式会社
- ・代表取締役社長 武内 道雄（就任予定）
- ・資本金 約200億円
- ・株主構成 NTT 100%
- ・社員数 約600名（営業譲渡後）
- ・事業概要 映像コミュニケーションサービスの開発  
ブロードバンドポータルの開発  
他企業等との連携による新たなビジネスモデルの開拓  
等

- ・スケジュール 2003年12月 設立  
2004年 3月 営業譲渡

## **2. 新会社の事業内容**

新会社は、企業からコミュニティ、個人までをターゲットとして、最先端の技術を活用しつつ、映像コミュニケーションサービス、ブロードバンドポータルや、これらをニーズに合わせてパッケージ化した低廉な商品群を開発します。

### **(1) 映像コミュニケーションサービスの開発**

- ・ 高品質で高機能な映像コミュニケーションサービスやモバイルとの融合サービス等を開発し、パーソナル性を有するリアルタイムのエンド・トゥ・エンド通信を実現します。
- ・ テレビ電話的な映像コミュニケーションサービスだけでなく、スケジュール、コラボレーション等のアプリケーションを組み合わせた利用価値が高いパッケージ商品を開発します。
- ・ 音声や画像で通信相手にリアルタイムに着信を通知する機能、ワンクリックで映像コミュニケーションやブロードバンドポータルの各種サービスを利用できるツール等を開発し、優れた操作性を実現します。

### **(2) ブロードバンドポータルの開発**

- ・ “g o o”をNTTグループの総合的なブロードバンドポータルと位置付け、グループ各社のサイトと連携して多彩なサービス群を実現します。
- ・ また、エージェント機能や映像検索機能等を追加し、映像コミュニケーションの通信先を簡単に選択したり、ユーザの嗜好や特性に応じてアプリケーションやコンテンツを容易に選択できるブロードバンドポータルを開発し、映像コミュニケーションと組合せた利便性の高いサービスを実現します。

### **(3) 他企業等との連携による新たなビジネスモデルの開拓**

- ・ 映像コミュニケーションサービスやブロードバンドポータルをベースとしたコラボレーションワークやeラーニングなどのアプリケーションパッケージを開発するとともに、企業やコミュニティ等との連携を強化し、教育・生涯学習、医療・介護、趣味・娯楽、防犯、商品販売などの分野において、新たなビジネスモデルを積極的に開拓し、e-Japan戦略で掲げられている「元気・安心・感動・便利」社会の実現に寄与します。

### 3. サービス提供

#### (1) グループ各社によるサービスの多様化

- ・ N T Tグループ各社は、新会社から供給される映像コミュニケーションサービスやブロードバンドポータルサービスをそのまま自社の商品として、或いはユーザの多様なニーズに合わせて各社独自のアプリケーション等とパッケージ化して、公正競争に配慮しつつ、お客様に利用しやすい料金でワンストップで提供します。

#### (2) サービス展開

- ・ ブロードバンドポータルについては、早期に“g o o”の機能拡充や、各サイトとの連携強化を図ります。
- ・ また、来春には3 Gモバイルと固定系 I P 端末との連携サービスや、ウェブビジョンの多地点化・秘匿通話等の高機能化を図り、ブロードバンドで、「いつでも」「どこでも」コミュニケーションできる基本的なユビキタス環境を実現します。今後、これら映像コミュニケーションサービスに、多彩なアプリケーションやブロードバンドポータルを組み合わせ、参加形態や共有情報の多様化が可能なコラボレーションワークやeラーニング、パソコンと3 Gモバイルサービスを連携させたモニタリング、コンサルティングといった新たなサービスを展開します。
- ・ なお、映像コミュニケーションサービスについては、ベストエフォート型のサービスから高品質で高セキュリティ型のサービスへと段階的に提供していくこととし、高品質型サービスについては、技術検証・需要動向を踏まえ、2004年度下半期を目途に大都市圏から提供を開始し、順次拡大していきます。

- ・ [図1. “光”新世代ビジョンのコンセプト](#)
- ・ [図2. 新会社の事業概要](#)
- ・ [図3. 当面のサービス提供イメージ](#)

本件に関するお問い合わせ先  
ブロードバンド推進室 大木、菅原  
TEL : 03 - 5205 - 5631

